

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

<p>①チーム名 (呼称)</p>	<p>青梅市家庭教育支援チーム (呼称:特定非営利活動法人青梅こども未来) ホームページ:https://kodomomirai-ome.com/new/ Facebook: https://www.facebook.com/kodomomiraioime Instagram:https://www.instagram.com/kodomomirai.ome/ YouTube: https://www.youtube.com/@np05706 LINE:https://line.me/R/ti/p/@461oixmz</p>
<p>②活動拠点</p>	<p>コミュニティテラスみらい館プラス 青梅市子育てひろば「おひさま広場」・「にこにこ」・「トイトイトイ」 青梅市内市民センター</p>
<p>③活動範囲</p>	<p>東京都・神奈川県・千葉県 等</p>
<p>④組織体制</p>	<p>60 人 教員免許【小・中・高各種、養護、学校司書等】34 人、幼稚園教諭 16 人、 学校図書館司書教諭 1 人、リトミック研究センター初級指導資格 1 人 保育士 20 人、社会福祉士 1 人、公認心理師 1 人 社会福祉主事任用資格 1 人、児童厚生 2 級指導員 1 人 離乳食インストラクター1 人、モンテッソーリ教員免許 1 人、 保育あそび発達サポーター2 人 子育て支援員【基本型・地域型・特定型・放課後児童クラブ】18 人、 おもちゃコンサルタント 11 人・おもちゃコンサルタントマスター2 人 おもちゃインストラクター27 人、木育インストラクター3 人、 病児プレイリーダー1 人、アクティビティディレクター2 人・アクティビティイン ストラクター2 人、CAP スペシャリスト 6 人、 ネーチャーゲームリーダー1 人、ユニバーサルマナーコーディネーター1 人 Wara リズムアドバイザー1 人、BP・BP2ファシリテーター10 人、 わらべうたベビーマッサージ講師 4 人、 キットパスインストラクター1 人、子ども発達障がい支援アドバイザー1 人 ホームヘルパー2 級 4 人、身体障害者移動介助従事者 1 人、 NPJ 認定ファシリテーター1人、 他、多数の専門資格者が在籍</p>
<p>⑤活動開始年度</p>	<p>1995年度(特定非営利活動法人の認証2002年11月)</p>

⑥問合せ先	(部署・氏名等) 代表理事: 白井順子 事務局長: 濱野和子 (TEL) 0428-78-0762 (E-mail) info@kodomomirai-ome.com
--------------	---

(2) 活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生以上 <p style="text-align: right;">の子供を持つ保護者に対する活動を実施</p>
③活動内容	<p>【具体的な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2021年8月に事務所を市内東側の地域へ移転 ・乳幼児親子や子ども達のため、また高齢者の居場所及び多世代交流の場として「コミュニティテラスみらい館プラス」を開設 ・移転を機に定款を変更(追加)し、「乳幼児から高齢者までの多世代が出会い交流するための居場所をつくる事業」「誰もが特技や資格を活かし社会参加できる企画提供とその事業」を実施するために各種事業を計画(「大人のためのボードゲームカフェ“ワラエル”」を毎月開催・誰もが特技や資格を活かして社会参加できるよう「ギャラリーショップ」を新設) ・乳幼児親子や子ども達のための居場所づくりとして子育てひろば3か所を青梅市から受託運営(「おひさま広場」「子育てひろばにこにこ」「子育てひろばトイトイ」) ・青梅市内小学校の放課後子ども教室推進事業「タヤケランド」にコーディネーターとスタッフを派遣 ・日本財団子ども第三の居場所事業「みらくる(小中高生対象)」を週3回、「みらくる広場(乳幼児親子対象)」を週1回開催 ・青梅市との協働による「家庭教育講演会」の実施(年3回) ・親子の絆づくりプログラム「BP1:あかちゃんがきた」「BP2:きょうだいが生まれた」を各年4回開催 ・月齢・年齢ごとの親子スキンシップ教室9クラスを青梅市より受託し親子に提供 ・青梅市子育て応援課との協働事業「集まれ!0・1・2・3 ちびっこ☆ランド」(0～3歳児親子対象の参加体験イベント)を毎年開催 ・年長児から中学生までの放課後の居場所「Vivo くらぶ」を通年開催し、学習

	<p>サポートや集団での遊びを提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援が必要な子ども達の為の放課後の居場所(仲間づくり・学習サポート・遊びの場)の運営 ・一日限定「出張おもちゃ屋・絵本屋」・ママのためのリラクゼーション・大人のための講座を「コミュニティテラスみらい館プラス」で実施 ・障がいのある子どもや育てにくいと感じる親子のサポートとして子育てひろば等における場面面接等を実施 ・CAP(子どもへの暴力防止・人権教育プログラム・デート DV)ワークショップを小中学校で実施 ・子育て関連従事者の研修として市内保育園・幼稚園・企業での「遊び」講座を実施 ・ホームページ・ブログ・フェイスブック・インスタグラム・ユーチューブ・LINE およびニュースレターにより市内全域、広範囲への活動内容の周知・情報提供 ・多様な行政関連主催の委員会に委員として会議に出席 ・隔月で「人・事・物の出会いの場:モノコマルシェ」をコミュニティテラスみらい館プラスで開催 ・「子育てしやすく、子どもたちの笑顔を守る街づくり」を目指し、青梅市内の子ども関連 NPO 法人に呼びかけ「青梅市子ども関連 NPO 団体連絡協議会」を設立。 <p>情報を共有し連携しながら市へ子育て施策等を提言</p>
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<p>移転を機にミッションを【この街で子育てしたい！ずっと暮らし続けたいと思える街づくり】に変更し、これを達成するために活動しています。</p> <p>子どもが本来持っている自ら育とうとする力を引き出し、その力に寄り添って応援する“子育て応援”や、子どもを育て見守る保護者を内と外から支え応援する“子育て支援”をしています。すべての子どもたちが安心して自信をもって自由に生きることができる社会を目指しています。</p> <p>2022年6月に開設した「日本財団子ども第三の居場所事業“みらくる”」は事業開始 2 年目を迎え、地域の子どもの「家でも学校でもない居場所」として保護者にも信頼され、利用が定着しつつあります。</p> <p>青梅市から受託している子育てひろばは 3 か所の連携を密に図り、情報共有や研修を充実させることにより保護者同士が安心してつながりを作れる場になっています。親子教室は会員制の為、同じ仲間と定期的に活動することにより、保護者同士が悩みを打ち明けたり問題を一緒に解決したりできる「子育て仲間」になっています。年度末で教室が終了した後も、連絡を取り合うことが出来ているようです。</p> <p>出産直後より「親子の絆づくりプログラム:BP1・BP2」を開催することにより、より関係の深い子育て仲間が出来ています。</p> <p>0歳～小中高生までを対象とした多岐にわたる事業・教室やサークルの運営により年齢の途切れの無い支援を行うことが出来ています。また定期的に開催しているスタッフ会やチーム会で情報を共有し、利用者や参加者に寄り添い続け</p>

ることで、長期的な親子の応援・支援が可能になっています。

コロナ禍では活動に制限があり思うように事業を実施することが難しい状況でしたが、コロナ禍が明け事業を徐々に再開することができています。これまで通り「会って・話して・触れ合って」の活動を引き続き実施して参ります。



⑤活動財源
(複数チェック可能)

- 文部科学省補助事業(事業名:)
- 文部科学省委託事業(事業名:)
- 厚生労働省事業(事業名:)
- 地方公共団体単独事業として実施
- 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)
- その他の支援により活動を実施
()